

記事更新を加速させる

外注マニュアル！』

【推奨環境】

このレポート上に書かれている URL はクリックできます。

できない場合は最新の AdobeReader をダウンロードしてください。

(無料) <https://get.adobe.com/jp/reader/>

◆著作権について

当レポートは、著作権法で保護されている著作物です。使用に関しましては、以下の点にご注意ください。

◇レポートの著作権は、作者にあります。作者の書面による事前許可なく、本レポートの一部、または全部をインターネット上に公開すること、およびオークションサイトなどで転売することを禁じます。

◇本レポートの一部、または全部をあらゆるデータ蓄積手段(印刷物、電子ファイル、ビデオ、DVD、およびその他電子メディアなど)により複製、流用および転載することを禁じます。

◆使用許諾契約書

本契約は、レポートダウンロードした法人・個人(以下、甲とする)と作者(以下、乙とする)との間で合意した契約です。本レポートを甲が受けとることで、甲はこの契約は成立します。

第 1 条(目的)本契約は、本レポートに含まれる情報を、本契約に基づき、甲が非独占的に使用する権利を承諾するものです。

第 2 条(第三者への公開の禁止)本レポートに含まれる情報は、著作権法によって保護されています。また、本レポートの内容は、秘匿性の高い内容であり、甲はその情報を乙との書面による事前許可を得ずにいかなる第三者にも公開することを禁じます。

第 3 条(損害賠償)甲が本契約の第 2 条の規定に違反した場合、本契約の解除に関わらず、甲は乙に対し、違約金として、違反件数と金壱万円を乗じた価格の 10 倍の金額を支払うものとします。

第 4 条(その他) 当レポートに沿って実行、期待通りの効果を得ることができず、万一如何なる損益が生じた場合でも、乙は甲に対して責任を負わないものとする。

もくじ

【重要】外注運営のための二つのポイント！	5
コスパ良いライターさんにターゲットを絞って集める	7
コスパ良いライターさんの特徴とは？	7
コスパ良いライターさんを集める裏技！	11
補足：そもそもタスクとプロジェクトでターゲットが異なる	20
タスクの応募率を劇的に上げる方法！	26
質の悪い人の対処法！	29
ライターさんを効率よくスキルアップさせるテクニックを抑える	34
添削を利用しステップアップを意識させる！	39
指示はとにかくメリットベースで！	42
マニュアルを〇〇にしない！	45
タイトルだけではなく見出しも渡す！	50
修正依頼はひと工夫を！	53
作業はクライアントのためにはさせない！	59
【危険！】やばいライターの見分け方と対処法！	62
ヤバイライターさんとその対策	63
過去に失敗した例と各トラブルに対する対処法	70
ライターさんが集まらない人はサービスの並列使用！	77
外注初心者はここから始めるのもアリ！	82
その他こんなことも外注できます！	90

いざ外注を初めても

「ライターさんが集まらない」

「記事の質が低い・・・」

というように苦戦する人も多いです。

そのため外注は難しい・・・と思われがちですが、

二つのポイントを抑えて取り組めば初心者でも最短で半自動化の仕組みを作ることができます。

今回は外注における**重要問題****「ライターさんが集まらない」「記事の質が低い」といったことを解決できる**最新の外注テクニックをお伝えしていくので、あなたも効率よくブログで稼いでいきましょう！

【重要】外注運営のための二つのポイント！

■早速

「コスパ良く外注運営するポイントとは？」というところから入りましょう。

それは、

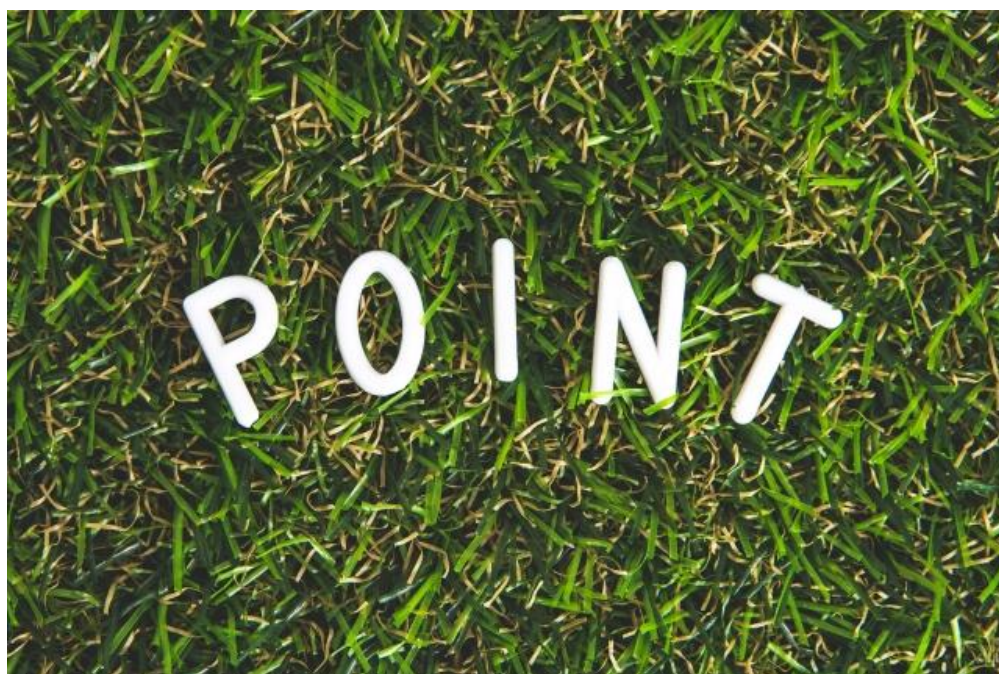
【コスパの高いライターさんにターゲットを絞って集める】ことと、

【そのライターさんを効率よくスキルアップさせるテクニックを抑える】

この二つとなります。

このマニュアルではこの二つをとことん深掘していきます
ね！

それではまずは、
コスパ良いライターさんの特徴から抑えていきましょ
う！



コスパの高いライターさんにターゲットを絞って集める

コスパの高いライターさんの特徴とは？

まずはコスパの高いライターさんは、どんなタイプなのか？？ここを見ていきましょう！

どんなタイプかと言うと

・依頼するジャンルが好き

・お金だけではなくスキルアップを求めている

■ まず「依頼するジャンルが好き」について、

例えば youtuber の記事をお願いする場合は、youtube を頻繁に見る、もしくは見るのが趣味といった方の方が喜んでお仕事をしてくれます。

そのジャンルについて知らない知識が出てきても、楽しんで調べてくれる人も多いです。

例えば youtube 動画の鑑賞が好きな人と全く興味が無い人。

前者は新しい人物が知れる！と思うかもしれませんが、後者は単なる作業になります。

また、中には youtube が好きで、「こんな youtuber が最近熱いですよ！」と教えてくれるような人もいます。

例えばあなたも趣味のジャンルと全く関係ないジャンル、熱く語りたいと思うのは前者ですよね。

むしろ好きなことであればあるほど、中途半端な記事にしたくないのではないのでしょうか。

という感じでこの違いは記事のクオリティにかなりでてきます。

■そして「お金だけではなくスキルアップを求めている」。

まだライターとしての経験が浅く、これからスキルアップしたいという人は、貪欲に作業をしてくれます。

修正をお願いしても、それを

「こんなことを教えてもらった！」ととらえる人と

「修正めんどくさい」ととらえる人では、

クオリティに大きな差がでます。

そのため、「これから勉強してライティング能力を高めたい」という層はねらい目です。

コスパ良いライターさんを集める裏技！

・依頼するジャンルが好き

・お金だけではなくスキルアップを求めている

ではどうやってこの二つの層にアプローチするかですね。

もちろん地道に募集を続けて集めても良いのですが、正直それだとコスパ悪いです。

なので一気にこれらの層にアプローチする方法を今回じっくりとお伝えしていきます。

それが【**二段階アプローチ**】という手法です。

どういうことかと言うと、タスクでまずはアンケートを実施し、そこで先ほど質の良いライターさんの条件に当てはまる人だけ選んでプロジェクトでお仕事を願いまする方法です。

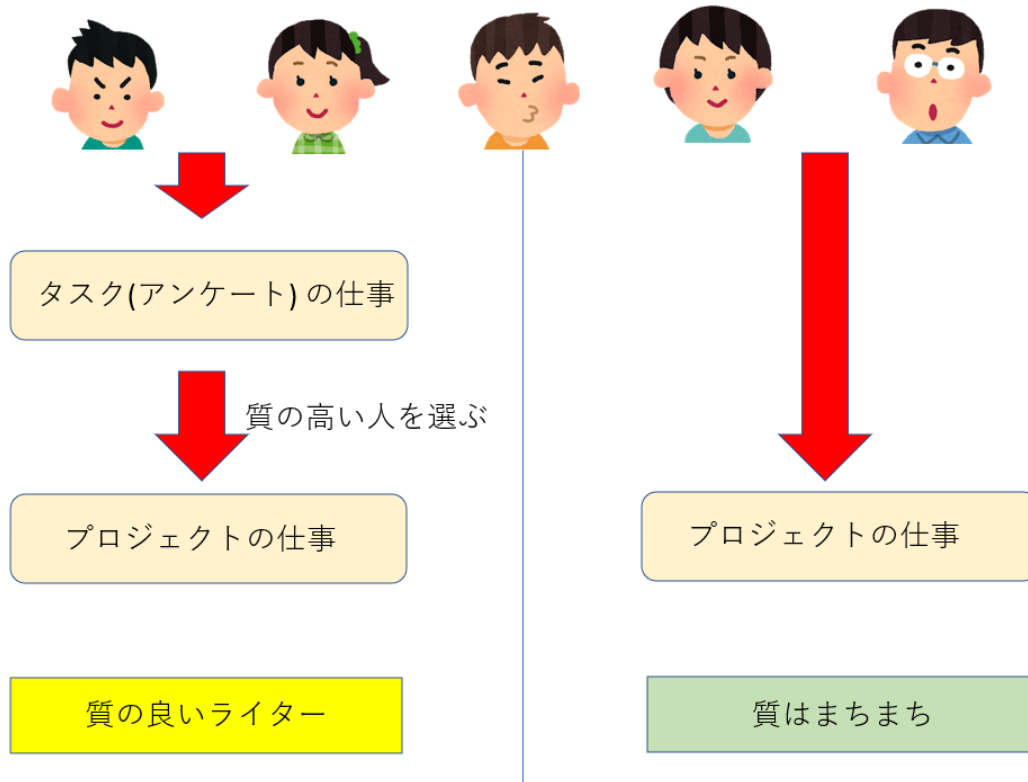
外注にはタスクとプロジェクトがあることはご存じかと思います。

少しおさらいすると、

タスクはアンケートや口コミなど簡単なお仕事を不特定多数の人にお願ひする、

プロジェクトは記事作成などを特定のライターさんにお願ひするということでしたね。

■では具体的にどうやってライターさんにアプローチしているか、全体図は以下の通りです。



まずはタスクでアンケートを取り、

その時にそのアンケートの中に

「〇〇のお仕事に興味はありますか？」という項目を作っておきます。

そして興味がある人に対して、**直接お仕事のスカウト**をしていく感じです。

例えば以下のようなアンケートを取ります。

.....

Q 1 : チャンネル登録数 1 万人～20 万人で、あなたの好きな youtuber を教えてください。

.....

これをこんな感じにします。

.....

Q 1 : チャンネル登録数 1 万人～20 万人で、あなたの好きな youtuber を教えてください。

Q2 : その理由やおすすめポイントを教えてください。
(記述式)

Q3 : youtuber の紹介記事を書くお仕事に興味はありますか？

Q4 : wordpress の使用経験はありますか？
.....

ポイントは「相手への仕事の興味を確認すること」と
「記述式のアンケートを入れる」ということです。

そうすることで、

コスパ良いライターさんで紹介した

「依頼するジャンルが好き」という点を判別することができます。

前者は理由を先ほどお伝えしたとおりで、後者は記述式のアンケートを入れることで、

そのライターさんが「どれくらいやる気があるか」「どれくらいライティングスキルがあるか」がわかるからです。

というのも、

「その理由やおすすめポイントを教えてください。」

といった自由記述式のアンケートを取ることで、**ライターさんによって内容やボリューム**が大きく変わります。

例えば「150 文字以上」としておくと、150 文字ギリギリ、しかも適当な内容を書いてくるような人は基本お金だけが目当てで、こういった人はプロジェクト形式で記事作成をお願いしても、質の低い記事を上げてくる可能性があります。

（中にはそもそもその内容（今回であれば youtuber）が趣味で無い人の可能性も）

逆に、中には 150 文字以上と言っているのに **500 文字くらい熱く語ってくる人がいます。**

こういった人は本当に youtuber が好きで

「単なるお金 < 好きなことで稼ぐ」

という人が多いです。

こういった人は、低単価で質の良い記事を上げてくれるので、こういう人を優先して契約するのが効率的です。

(次のページへ)

補足：そもそもタスクとプロジェクト でターゲットが異なる



補足すると、大前提としてプロジェクトとタスクでは大きくプレイヤーの層が異なります。

タスクはどちらかと言うと、

**好きなことで隙間時間にお金を稼げたらうれしいと
いう初心者**が多いです。

逆に自分の好きなジャンルであればとことんクオリティ
を高めてくれる傾向にあります。

中にはこちらが低単価すぎて申し訳なくなるほど頑張
ってくれる人も。。。 (その時は単価を上げましょ
う！)

一方プロジェクトだと、とにかく少しでもたくさんお金を稼ぎたいといった、ある程度経験があってもプライドが高い人が多めです。

そのため、低単価で募集をすると仕事の手を抜いてきたり、少しでも単価が良い仕事が見つかる**と平気で仕事を投げ出して他に行くような人もいます。**（あくまで傾向です、）



しかし僕たちの的に理想なのは、多少文章が拙くても
低単価で一生懸命仕事をしてくれる人ですよね？

・「単なるお金稼ぎで、文字数さえ潰せばよい」とい
うスタンスの人と、

・「このジャンルだけは負けたくない！ 熱く語りた
い！」というスタンスの人では

クオリティに差が出るのは当然です。

タスクをメインに行っている層は、「これからライターと
して腕を磨いて、タスク（1 件 5 円など）より高単
価のプロジェクトの仕事を請け負いたい。」という人
が多いです。

つまりこれはコスパ良いライターさんで紹介した「お金だけではなくスキルアップを求めている」に当てはまりますね。

なので、現状多くのブロガーがプロジェクトだけで仕事募集をしているのですが、

実際はタスクを挟んだ方が圧倒的に有利なんです。

ということで、長くなりましたがアンケートには必ず自由記述項目を入れてください。

またアンケートに関して、今回紹介した項目以外にも
例えばこの他に

「1 日どれくらい youtube を見ますか」

**「WordPress で記事を書いたことがあります
か？」**

といった質問を付け加えてもよいですね。

それから、お仕事のところに

「今 youtuber の紹介記事作成のお仕事を募集し
ています」とすることで、広告効果もあるので入れてお
きましょう。

こんな感じです。

.....

Q3 : youtuber の紹介記事を書くお仕事に興味はありますか？

現在プロジェクト形式で youtuber の紹介記事作成のお仕事を募集しています。

.....

タスクの応募率を劇的に上げる方法！

さてここまでタスクの魅力をお伝えしてきました。

ここでは + @情報ということで、

このタスクの**仕事応募率を劇的に上げる方法**をお伝えします。

その方法とはずばり

「タイトルに初心者が応募しやすい KW を入れる」

ということです。

例えば

- ・**初心者 OK !**
- ・**簡単なお仕事**
- ・**承認率 100%**
- ・**・・・などです。**

特にこの中でおすすめなのが

「承認率 100%」です。

仕事のタイトルに

「【承認率 100%！】登録数 1 万人以上の～～～」

という感じで入れましょう。

実際仕事自体はほぼ同じ内容でも、この KW を入れることで素早く枠が埋まります。

■というのもタスクの

とある性質が理由となっています。

タスクは仕事のシステム上ライターさんが仕事をして
も、**クライアント側から一方的に否承認**とすることができます。

そうなれば相手は例え一生懸命頑張っても 1 円ももらえません。

初心者は特に「どれくらいなら大丈夫なのか」「お仕事をしても無駄になるのでは」という不安もあるので、
僕らが一番欲している層がメンタルブロックで仕事に
申し込めない、なんてことになります。

質の悪い人の対処法！

■ここまでの内容をお伝えすると、

「えっ、でも全承認すると適当なことを書いてくる人がいるのでは・・・」

と思う人もいます。

確かにどうしても一定数は雑な仕事をする人がいます。

しかし仮にそういった人が 2 割いたとしても、残り 8 割で十分元を取れます。

例えば 50 人にアンケートを取って 10 人質の悪い仕事が上がっても、残り 40 人分は使えます。

なので**必要経費**として考えましょう。

アンケートは 1 件 5 円～10 円の世界ですし、何より**本当の目的は「良いライターさんを見つける」ことですよね？**

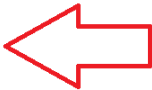
またこの方式でタスク募集する時は、仕事の応募回数に制限をかけてください。

これですね。

STEP ④ 作業単価や件数などを入力しましょう

作業単価・件数 **必須** 円 × 件 = 0円 (税込) 0円 (税込作業単価) × 0件 (件数)

1人あたりの作業件数 **必須** ☐ 制限をかける ☒ 制限をかけない



全承認にしてなおかつこれを書けないと、スパムユーザーが大量にタスクを占拠してきます。

■ ちなみにこういったタスクを募集して、毎回適当な仕事をしてくる人を見つけたら、

ブロック機能を使用しましょう。

ブロック機能とは、スパムユーザーをブロックリストに登録することで、そのユーザーは自分の仕事を閲覧できなくなるものです。

中にはツイッターの文章などをそのままコピーして貼り付けてくる悪質な人もいますので、そういった人を見かけたらブロックしましょう。

ブロックはライターさんの個別ページの右下、画像の部分から簡単にできます。



ライターさんを効率よくスキルアップさせる テクニックを抑える



というわけで、タスクを使って質の良いライターさんを見つける方法をお伝えしてきました。

ここからは、

それでもライターさんの記事の質がイマイチ・・・という
場合を考えていきましょう。

ライターさんの記事の質が悪いのは、以下のどちらかの
パターンです。

- ・そもそもやる気がない

- ・こちらの趣旨が伝わっていない。

■まず前者ですが、どうしても一定数こういった人がいます。

残念ですが、こういった人は急に連絡が取れなくなったり雑な仕事をしてきます。

こちらで記事の添削をしたり、修正内容を伝えても**基本的に良くはなりません。**

こういった人の相手をしてしまうとあなたが疲労してしまうだけなので、初めの時点で見極めることが重要です。

もし本契約をした後でも、契約記事数が終了したら**別の人を探すのが無難です。**

■というわけで、ここからはやる気は最低限あるけど、質がまだまだイマイチ・・・というライターさんをスキルアップさせるテクニックをお伝えしていきます。

ライターさんをスキルアップさせることで、**最低単価で最高の記事をゲット**することができます。

つまり**ここを知るか知らないかで外注のコスパが大きく変わってくるので、ぜひ何度もチェックしてみてください。**

ライターさんのスキルを最短であげて、記事の質を高くするための方法は以下になります。

・添削を利用しステップアップを意識させる！

・指示はとにかくメリットベースで！

・マニュアルを〇〇にしない+資産にする！

・タイトルだけではなく見出しも渡す！

・修正依頼はひと工夫を！

・作業はクライアントのためにはさせない！

添削を利用しステップアップを意識 させる！



まず初めに抑えておかなければならないのが、ライターさんは**いきなり完ぺきな記事は作れない**ことです。

どんなに正確に情報を伝えても、元々の人それぞれものの見方や解釈が異なるので、なかなか自分が考えている 100 点の記事をあげるのは厳しいです。

それに初めから 100 点の記事を求めて修正をさせ過ぎてしまうと、**ポテンシャルの高い人だとしても途中で嫌になってきてしまいます。**

そのため初めは 6 割程度で OK にし、**徐々に 7 割⇒8 割⇒9 割**とクオリティを上げていってもらうのがおすすめです。

ではどうやって段階的にクオリティを上げていくか！？

一番効果があるのがやはり「添削」です。

初めはまだライターさんの記事もクオリティはそこそこだ
と思うので、納品物を自分で手直しすると思います。

なので、初めの数回相手が慣れるまではその手直
したものをそのまま相手に返しましょう。

実際に自分が書いた分が、どう変更されたか見るこ
とでどう書けば良いかが明確になります。

百聞は一見に如かずとも言うように、こうやって思考
をすり合わせしていくのが意図はダントツに伝わりやす
いですし、クオリティの高める最短距離となっています。

指示はとにかくメリットベースで！



これは非常に重要です。

人は指示されると、作業を機械的に感じてしまったり
人によっては嫌に感じてしまいます。

そこで考え方を变えて

×：支持をするのではなく

○：相手にメリットのある情報を教える

のが重要です。

どういうことかと言うと、

同じ作業でも「**言い方を変える**」ことで、相手のプラスになるということです。

例えば

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

「高校」という情報を探るとき、Twitter で検索するときは、検索窓に～～という KW を入れて探してください。

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

とするのと、

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

プチ情報ですが、実は「高校」という情報を探るとき、Twitter で検索するときは、検索窓に～～という KW を入れて探すと情報が早く集まりますよ！

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

とするのでは、相手の指示への感じ方が変わってきます。

「指示を相手のメリットに変換する」これは非常に重要なこととなります。

マニュアルを〇〇にしない！

客観的になってあなたのマニュアルを読んだときにどう感じますか？

マニュアルは**複雑にしない（見せない）**ことが重要です。

もし自分がライターだったとしてマニュアルを開いたとき文字がぎちぎちに入っていたり、画像がなかったり、文章がわかりにくいと「うわっ・・・」となってしまうと思います。

なのでマニュアル作りのポイントは

「わかりやすい、誰が見ても同じような記事ができあがる」ことはもちろんですが、**なるべく簡潔に、なおかつ見やすいものにすることが良いです。**

僕のおすすめはサイト形式です！

というのも、

後から追記しやすいですし、内部リンクを利用することで複雑さを緩和できるからです。

例えば youtuber ネタを取り扱うマニュアルを作成する場合、

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

Youtuber の彼女の情報を書くときは～～ということも一緒に書いてください。

ちなみに情報を調べる時は～～や～～という KW を入れて……

～～～そして、ここでボタンをクリックします。

でてこなければ今度は～～～

…

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

こう書くよりは

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

Youtuber の彼女の情報を書くときは～～ということも一緒に書いてください。

ちなみに情報を調べる時はこちらのページを参考にしてください。

⇒「ツイッターで youtuber の情報を素早く探すテクニック！」（内部リンク）

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

こうすることで、そして先ほどお伝えした通りメリットを同時に伝えることで一気にマニュアルがスツキリしますよね。ぜひ試してみてください。

こうやって内部リンクを利用し**すっきり見せつつ**、ライターさんから納品された記事で困ったこと、指示が通りにくいことがあればその都度追記していきましょう。

そうすることでマニュアル自体が、あなたの**唯一無二の資産**となりますよ！

タイトルだけではなく見出しも渡す！



こちらの指示が抽象的であればあるほど、ライターさんの記事がこちらの意図とずれてしまいます。

なので、なるべく相手に正確に意図を伝えるためにマニュアルの作成、そしてお仕事を依頼するときは**タイトルだけではなく見出しも渡しましょう。**

慣れてきたらある程度は相手に任せても良いですが、初心者であればあるほどお仕事をお願いするときにタイトルだけ渡すと、タイトルに入っている KW の答えを書いた後にライターさんは何を書けば良いかわからなくなってしまいます。

こちらの支持を細分化すればすることで、ライターさんはこちらの意図通りの記事を作ってくれる傾向があるので**しっかり見出しまで渡しましょう。**

見出しもある程度作っておけば**メイン KW や言い回しを微妙に変えるだけなので、**一度作ってしまえばそんなに労力はかからないはずです。

例えば youtuber であれば検索される K Wは「年齢」「身長」「大学」「仕事」「年収」「彼女」・・・

という感じである程度固まっています。

ということは見出しもある程度型を作れます。

そして納品してもらった後に、必要であればそれに合わせて後から見出しのフレーズを変えるのが一番いいかと思います。

修正依頼はひと工夫を！

外注をしてくると必ずと言って発生する「修正依頼」。

ここを間違えるとライターさんは離れていきます。

その結果**育ったライターさんが残らないので**非常に
コスパが悪いです。

ここをしっかり押さえて、ライターさんとしっかり**良い関係**
を構築することでクオリティの高い記事を納品して
もらいましょう。

■まず押さえておかなければならないのが、

修正依頼をする場合は、「**その理由を伝えること**」
と、基本的に「**褒めてめて伸ばす**」ことです。

■まず修正依頼をする場合は、その理由を伝えること。

ライターさんに「なぜ、それをしてはいけないのか？」を
伝えないと、今後も同じミスをしますし、ただ「怒られている」と感じてしまうからです。

例えば、youtuber のプロフィールと学歴についての
記事をお願いした時。

「○○の年齢や身長などプロフィール！高校や大学は？」

こういった記事を書いてもらった時に、

こちらで指示をしていないのに勝手に「彼女」について見出しを一つ作って情報を書いてきたとします。

でもあなたは「いや、彼女については関連記事で書くから、ここで書かれたら困るんだよ・・・」と思い、

「彼女という見出しは作らないでください」と言ったとします。

これでは理由がわからないので納得できないでしょうし、**恐らく次回以降も同じようなミスをすると思います。**

そこで、

「彼女という見出しは作らないでください、というのも後で**彼女の記事は別で依頼しようと思っているからです**。そのためプロフィール記事で彼女のことを書いてしまうと、内容が被ってしまうのでお願いします！」

という感じでしっかり理由まで伝えましょう！

■そして基本的に褒めて伸ばす。

基本的に入って怒られたくないものです（笑）

あなたも仕事の上司などに指摘されたときにイラっと来たことがあるかもしれません。

そしてライターさんとクライアントさんの関係も同じなんです。

いや、むしろ基本的に相手の顔が見えていないので、
そのあたりがシビアです（笑）

なので修正を依頼する場合は、その修正箇所以外で褒めてから指摘するのがポイント。

例えば

「～～の部分は凄くクオリティが上がっていますね！

ただ～～は、～～という理由で～～なので、○○
を変更していただけるともっとクオリティが上がると
思います！」

こんな感じです。

これはブログに限らず教育論などで言われることなん
ですが、基本的に指摘するときは褒めてから指摘する
ことで、相手のやる気をそがずに正解の方へ導くことが
できます。

『指摘（修正依頼）するのは褒めてから』

これを絶対に押さえておきましょう！

作業はクライアントのためにはさせない！

これは最も重要なことです。

基本的にライターさんは【**記事はクライアントの為に書くもの**】という感覚を持っています。

そうではなく実際記事は【**あなたのブログの「読者のため」のもの**】です。

なので、そもそもこの考え方を改めてあげなければなりません。

どうすればよいかと言うと、

メッセージの中で、何度も「読者から見たら・・・」というフレーズを入れて自然に意識してもらうことです。

例えば

「ここは～～～と書いた方が読者の方は読みやすいと思います。」

「ここは深掘することで、読者のイメージが湧きやすいかと・・・」

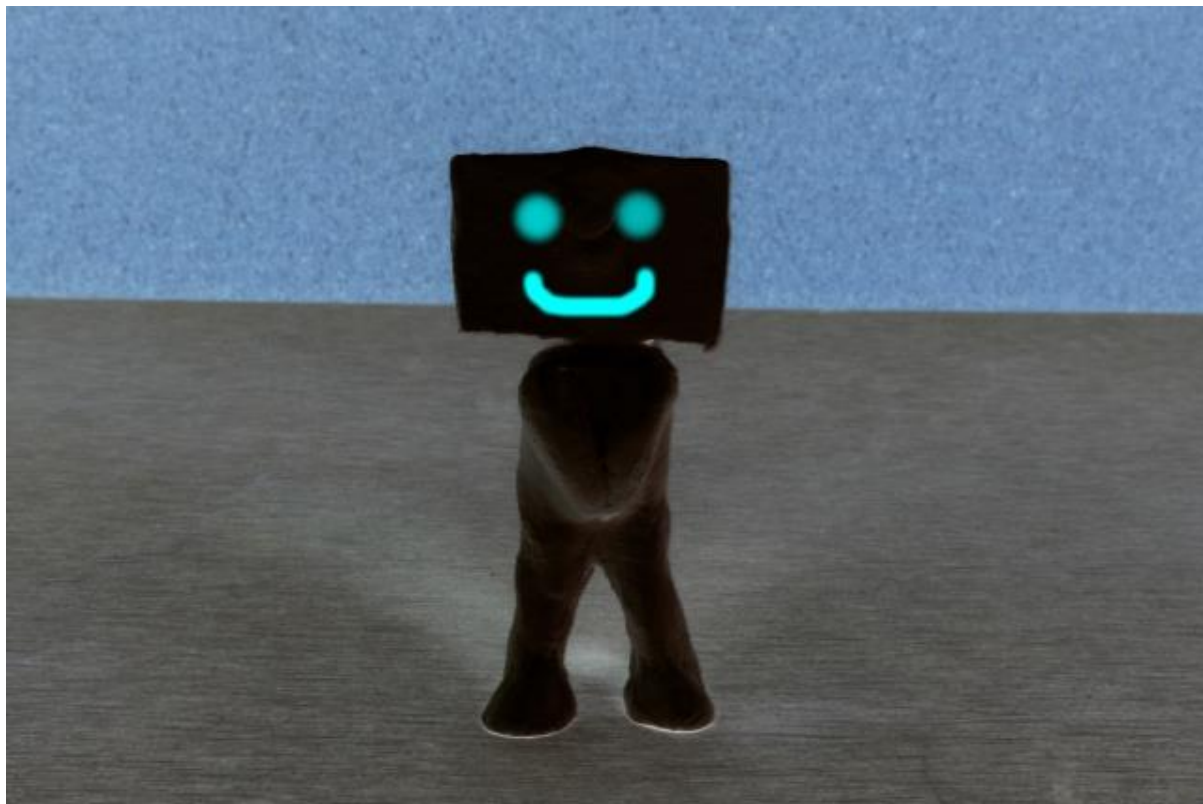
「読者が求めているのは～～なので、ここは～～という書き方が良いかもですね！」

...

こんな感じで時々自然に「読者」というフレーズを挟むことで、「あなたは読者のために書いている」という意識をわかってもらいましょう。

もちろんその旨をマニュアルに記述しておいても良いですね！

【危険！】やばいライターの見分け方と 対処法！



お仕事をお願いしているどうしても**質の良いライターさん**と**やバイライターさん**が出てきます。

ある程度教育で良くなることもあるのですが、一定数どうにもならない人がいるのも確かです。

ここでは質の良いライターさんと、避けて置いた方が良いライターさんの特徴をそれぞれ紹介していきます。

ヤバイライターさんとその対策

■「とにかくまわりくどい書き方をする」

結構こういった人がいます。

中身の無いことを延々と書いて**文字数さえうめれば良いというスタンスです。**

このライターさんは、実はライター歴が長くやり取りがし
っかりしている人に多いです。

こちらから修正依頼をすると「**何と書けば良いかわか
らないので答えを例として教えてください。**」と言っ
てきます。

そしてそれをそのまま納品しきてとにかく時間がかかる
情報収集はしたくない、お金だけがほしいという感覚
の持ち主です。

目先のお金だけがほしい典型的な「**稼げないライタ
ー**」です。

1 度なら良いのですが、毎回のようにこれをしてくる人がほとんどなので、正直外注している意味がないですよね（汗）

またこのタイプはこちらが発注した仕事よりおいしい仕事があったら速攻で辞めてしまいます。

メッセージやり取り自体は良いので前もって見極めるのはほぼ不可能ですが、記事を納品してもらった時に「これもしかして・・・」と思ったら次回は、継続依頼はしないのが無難です。

■ 普通にコピペを出してくる

います、本当に。

こういったライターさんの中にはコピペを咎められるのを全く恐れていない人がいます。

特にタスクのお仕事の時にいるんですが、大量にコピペでお仕事を出してきて怒られたら逃げるというタイプです。

残念ながらこのコピペに気づかない人もいて、そういった一定数のクライアントを狙って大量にお仕事を申し込んでいます。

特徴として承認率や、口コミ評価が以上に低い、アイコンが初期設定のまま、などがあげられます。

プロジェクト形式の場合は絶対に契約しないこと、タスクでし「承認率 100%」としている場合は、承認し、**その後相手をブロックするのが**おすすめです。

プロジェクト形式の場合は、

コピペチェッカーに通すのを忘れずに・・・

■ ネット環境が無い・・・という人

これもびっくりですが結構います。

申し込んできて採用したのに納期ギリギリになって**「やっぱりできません」**と言ってくるパターン。

だいたい主張としては、

「長期入院していた」か「ネットが使える環境にいなかった」です。

もし本当なら連絡してくださいよ！という感じですが、こういったことを言う人が本当にいます。

このパターン的人是とりあえず大量に受注して、単価が良いものだけ仕事をするという人です。

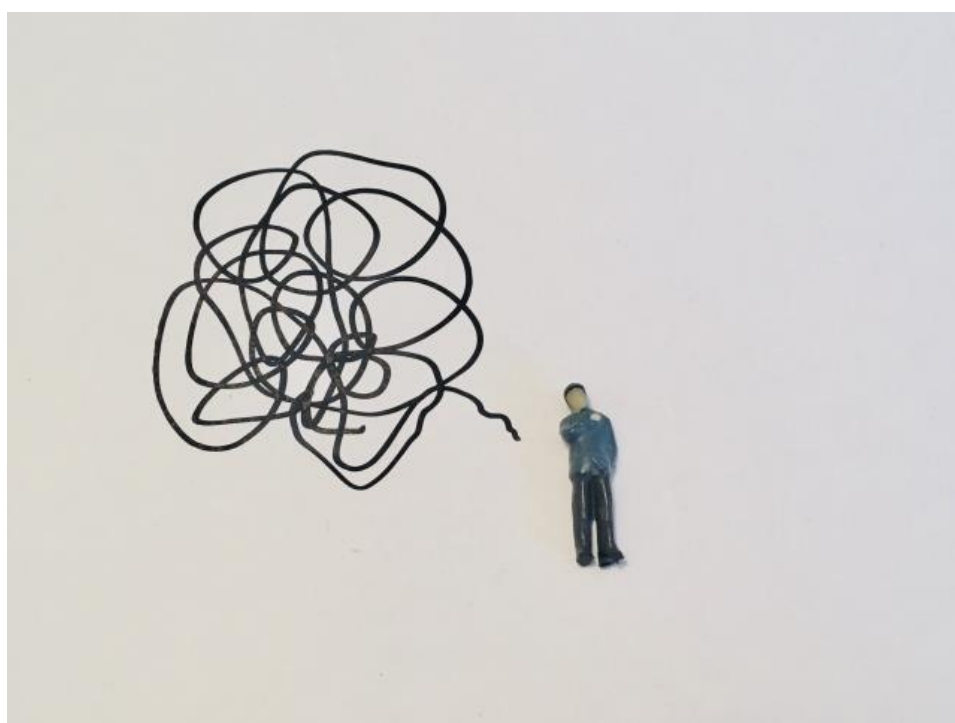
正直許せないかとは思いますが、トラブルになると面倒なので「わかりました」と言ってお仕事は中断し、二度とその人には仕事依頼をしないようにしましょう。

こちらも前もって見分けるのは難しいですが、口コミや評価があまりにも低い人は避けるのがベターです。

その他特徴としてアイコンが初期設定、メッセージの返信が遅い（1 日に一回など）があげられます。

また契約したての場合、心配な場合はいきなり 1 か月単位で契約するのではなく、2 週間で 5 記事契約など、期間を短くしておけばある程度リスクヘッジになります。

過去に失敗した例と各トラブルに対する 対処法



ヤバイライターさんの見極め方と一緒に、過去に僕が
「失敗したな・・・」と思った経験談を書いて行きます。

ぜひしっかりチェックして同じトラブルに巻き込まれないように気をつけましょう！

■同じ KW（記事）を発注

これは意外とやりガチです。

ライターさんが少ないと良いですが、雇う人数が増えたりブログを複数運営しだすとやってしまいます。

例え同じ記事を発注しなくても

「××の彼女は？恋愛遍歴も！」みたいな記事をすでに発注しているのに、

「××の彼女は？ 家族構成も！」のように「彼女」という KW で複数発注してしまうパターンもあります。

必ずエクセルまたはスプレッドシートなどに書いたネタ・キーワードはまとめてすぐに見られる状態にしておきましょう。

■ アドセンス NG のキーワードをガッツリ使われる。

ライターさんに渡すマニュアルに必ず「アドセンス NG ワード」は記載してください。

よほど慣れたライターさんでない限り「アドセンス的にNG」という概念はありません。

一見大丈夫そうな記事でもガッツリアダルトや暴力関係の KW を使われて修正不能になったことがあります。

例えば「〇〇のプロフィール！」みたいな記事です。

油断すると「〇〇さん」の過去のエピソードのところで

「昔はヤンキーで何人もの女性と××した～」みたいなことを書かれます（笑）

またアドセンス NG のキーワードを指定する場合、その KW の言い換えを書いてあげると親切です。

例えば

・**暴力行為⇒問題行為**

・**××しまくっていた⇒遊んでいた**

など。

募集要項の指定 KW にまで設定する必要はないかなと思いますが、

これはライター様マニュアルに書いておけば使いまわせるので楽です。

これを全く指定しておかないと後で非常に面倒になるので注意です！

■ネタ・キーワード選定を一度にしない

例えば 10 記事発注する場合、一度に 10 記事ネタ選定してライターさんにお伝えした後に急に連絡がつかなくなる場合があります。

これだとネタ選定にかけた時間が勿体ないです。

特に新規で雇ったライターさんの中には、残念ながら一定数急に連絡が付かなくなる人もいます。

10 記事なら良いのですが、**大量にネタ選定した後に急にいなくなれたら時間が無駄**になります。

そのため特にライターさんからの希望がなければ、ネタ・キーワード選定は**半分ずつおこなって前半と後半で分けてお渡しするのが無難です。**

前半の記事がすべて納品される一歩手前で後半を準備して渡す、という感じですね！

もちろんある程度付き合いが長い方・信用できる方は一気に渡しても大丈夫です。

(次のページへ)

ライターさんが集まらない人はサービスの の並列使用！

「ライターさんが集まらない・・・」

という人は、まずは**複数のサービスを同時利用**するのがおすすめです。

多くの人がクラウドワークス、もしくはランサーズでライターさんを探します。

しかし実際仕事を探しているライターさんは**各サービスではらつきがあります。**

ということかと言うと、時期やタイミングによってクラウドワークスで仕事を求めている人が多い時があれば、逆にランサーズで求めている人が多い時もある、ということです。

両方登録しているライターさんもいるんですが、意外と**片方だけの人も多い**です。

どちらもサービスもライターさんは実績を貯めることで信用を作っているので、

その実績がばらけることを嫌い、あえて片方にしているという人も多いからだと思います。

なので両方登録しておいて、仕事を募集した時にクラウドワークスで集まりが悪かったら同じ内容で、ランサーズで募集するようにしましょう。

これだけでも集まりやすさが変わってきますが、実はこの二つ意外におすすめのサービスがあります。

それが「シュフティ」です。



シュフティは、ランサーズやクラウドワークスと同じように
アウトソーシングサービスで、機能等もほぼ同じです。

シュフティを利用することで**サービスが 3 つ**になるの
で、ライターさんを募集する際のターゲット数も広がります。

シュフティには主婦の在宅ワーカーが多く活躍しています！



就業意欲の高い主婦が多い

妊娠や育児などをきっかけに在宅ワークに切り替えられた方が多いため、



優秀な方が多い

社会人としてのビジネス経験が豊富な方も多く、シュフティの場合は主に

一応注意点としてはシュフティとなっていますが、ライターさんは**主婦以外もいる**ということです(笑)

また報酬の支払い方法がクレジットカードオンリー、しかもマスターと VISA しか使えません。アメックスやダイナースクラブしか持っていない人は使えないので注意です。

外注初心者はこちらから始めるのもアリ！



ここまで高度なテクニックもお伝えしてきましたが、中には、「**まだ外注したことがないので、自分でもできるか不安・・・**」という方もいるかもしれません。

しかし外注と行ってもいろんなパターンがあります。

ここではブログの作業の中で「どこまでを外注さんをお願いするのか」について、どんな形があるかをレベル順位お伝えしていきます。

なので、初心者の方はまずはレベルの低いところから取り組んでみることをおすすめします！

レベル5:ライターさんに完全に丸投げ

ネタ選定も含め完全に記事を書く作業をライターさんに丸投げする場合は。

WordPress でライターさん専用のアカウントを作って渡しログインできる状態を作ります。

文字の装飾や画像、ツイッターの埋め込みまですべて
お願いするので、こちらがするのが契約更新、記事の
チェックのみです。

✧レベル4:ライターさんにネタ選定以外 丸投げ

ネタ選定のみ自分で行います。

その他の作業はすべてライターさんをお願いします。

そのため、上記の丸投げと合わせてライターさんに
WordPress の使い方を教えてあげる必要がありま
す。

WordPress の使い方マニュアルなどを用意しておけば新規にライターさんを雇った時にまた使えるのでおすすめです！

レベル 3:記事のみ作成してもらう

Word などでも記事だけ作ってもらいます。

ただし使用する画像は word に張ってもらい、なおかつツイッターの埋め込みなどは、

Twitter のリンクを埋め込み予定場所に張ってもらうことになります。

(埋め込むツイッターもライターさんに用意してもらう場合)

自分で行うのは記事のアップロード&装飾などです。

ライターさんにはあくまで記事作成のみをお願いするので**比較的ハードルは低め**です。

レベル 2:記事の一部を作成してもらう

初心者の方はここからトライしてみても良いかもしれません。

例えば 2000 文字の記事をお願いする時に、ライターさんに 2000 文字すべてをお願いするのではなく、1500 文字書いてもらい**自分で 500 文字を追加してアップロードする**感じです。

自分である程度手直しができるというメリットがあります。

またライターさんとの信頼関係ができてない時でも、自分の手がある程度記事に入るので安全です。

ただ当然、丸投げするわけではないので自分の作業は増えます。

✧レベル 1:導入部分のみ自分で書く

この他 2000 文字なら導入部分やまとめを除いて 1600~1800 文字をライターさんに書いてもらう、という手もあります。

残り 200 文字は導入部分なので負担はほぼないです。ほぼ作業としては「記事のみ作成してもらう」と変わります。

レベル 0: タスク記事を貼り合わせる

これは初心者方でもやりやすいかもしれません。

自分である程度記事を作って、そこに「口コミ」として外注の人の文章を載せるという形です。

例えば GW の混雑情報を書くときに、1000 文字ほどは自分で書き、残りの 1000 文字は、タスクで混

雑の口コミを 300 文字×4 つ募集しそれをそのまま貼るという感じです。

「記事の一部を作成してもらおう」と同じで初心者でも取り組みやすいかと思います。

■というわけで紹介してきましたが、
初心者の方はいきなり WordPress の操作もお願いすると大変なので、それ以外の作業**「記事のみ作成してもらおう」「記事の一部を作成してもらおう」**あたりからトライするのがおすすめです。

それでも不安な場合はまずは試しに「タスク記事を貼り合わせる」から始めてみても良いですね！

まとめ

というわけで、今回は質の良いライターさんをゲットするための外注のノウハウをお伝えしてきました。

今回お伝えした二つのポイントを抑え、しっかり実践できれば記事作成が加速化するので資産ブログを構築するまでの時間が 2 倍も 3 倍も変わってきますよ。

また、僕のコスパ戦略にとって**外注は欠かせないもの**です。

なので当然**現在進行形でノウハウを分厚くしている**
ジャンルでもあります。

今後の僕のメルマガでは今実践している、

- ・ライターさんの継続率を上げる極秘テクニック！
- ・ライターさんに渡す参考ブログの探し方
- ・ライターさんのモチベを上げる「単価を上げる絶妙なタイミング」

...

といった、ここでは載せきれなかったノウハウも紹介できればなと思っているので楽しみに！

では、最後まで読んでくれてありがとうございました！